

2017/11/21

平成 29 年度 茨城全県模試 3 年生第 2 回  
(平成 29 年度 茨城統一テスト 3 年第 5 回)

## 採点規準詳細

◇今回のテストについて採点規準の詳細を示しています。

## ■国語

◇記述問題の誤字は減点。

◇漢字採点規準…最後にあります。

### 一 (三)

- ・同趣旨○。
- ・40字以上45字以内であること。
- ・誤字減点。
- ・二文以上で書いているもの可。
- ・「～から。」・「～ので。」と理由を述べているものは×。

#### 【模範解答例】

**暑いと外では氷ができないことがわからないと思い、祖母が本気で私を諭したのかということ。**

○の例

○<sub>A</sub>夏に水は凍らないということを私が本当に知らないと思って祖母は言っているのかということ。

○<sub>B</sub>祖母は私が夏に氷ができないことすらわからないような子どもだと思っているのかと心配したこと。

○<sub>C</sub>暑い夏には外で氷ができないことを私が知らないとも思っているのかと不満をもつこと。

→○<sub>B</sub>・○<sub>C</sub>のような「心配」「不満」など、この場に適切な心情表現であれば付け加えていても正解とする。

○<sub>D</sub>祖母が外に置いておいてもシャーベットにならない事をわからないほど子供だと思っていること。

○<sub>E</sub>祖母は私が暑いと外では氷ができないこともわからないような子どもだと思っているのか。

×の例

×<sub>A</sub>夏の外では氷ができないことを私が知っているかを試しているとしか思えない言い方をしたこと。

×<sub>B</sub>暑いと氷ができないことを祖母が本気で言ったのか、冗談で言ったのか気にしていたこと。

→「本気か冗談か」の迷いになっているものは読み取り違い。

×<sub>C</sub>いくらなんでもそんなこともわからない子どもではないのに、本気で祖母は私を諭そうとするのか。

→「そんなこともわからない」の指示内容を明らかにしないまま使っているため。

×<sub>D</sub>暑いと外では氷ができないと言われたことに対して、そんなことは当たり前だとムキになったこと。

→「あのね……」で始まるまいの反論は「小さくいってみた」なので、「ムキになる」は読み取り違い。

## 二 (三)

- ・同趣旨○。
- ・45字以上50字以内であること。
- ・誤字減点。
- ・二文以上で書かれているもの可。
- ・「～から。」・「～ため。」など理由を示す文末処理×。
- ・「**精神性**」・「**森林生態系**」・「**災害**」という三語が用いられていること。順序不問。

### 【模範解答例】

**森林生態系から得られる便益で生活の基盤を支え、精神性を養い、厳しい災害に備えて森林を維持すること。**

#### ○の例

- <sub>A</sub>森林生態系のサービスによって生活し、**精神力**を養うことを再生し、**災害**に備え森林を大切にすること。
- <sub>B</sub>大きな**災害**に備えて森林を保存しながら、**森林生態系**の便益を受け、**精神性**を養うことを目指す生き方。
- <sub>C</sub>**森林生態系**サービスが日本人の**精神性**を養ってきたので、これらをもう一度再生させ、**災害**へ備えること

#### ×の例

- ×<sub>A</sub>森林生態系のサービスによって**災害**防止になるので、森林を保護し、**精神性**を養っていこうという生き方。  
→「森林生態系の便益が災害防止」ではない。また、「森林を保護することで精神性を養って」いこうというわけではないので、読み取り違いとなる。
- ×<sub>B</sub>**精神性**を養ってきた**森林生態系**をもう一度再生させ、**災害**が大都市圏を襲った時に自然の力で復興する生き方。  
→「自然の力で復興」が×。「森林の力で～」となっていれば○となる。
- ×<sub>C</sub>林産物、清浄な水、豊かな土壌など**森林生態系**の便益を知ること**精神力**を養い、**災害**に役立てること。  
→「便益を知ること**精神力**を養う」の視点が×。さらに、その**精神力**を「**災害**に役立てる」のようになっている点も×。

## 五 (二)

- ・同趣旨○。
- ・10字以内であること。
- ・誤字減点。
- ・結果的に二文以上になってしまう書き方×。

・「…もの」に自然につながる書き方になっていること。

【模範解答例】

今も続いていて身近な

○の例

○<sub>A</sub>身近で今でもある

○<sub>B</sub>今でも関係が深い

×の例

×<sub>A</sub>今でも続いている

×<sub>B</sub>私たちの生活に身近な

×<sub>C</sub>生活に関係が薄くない

作文採点基準

① 字数

① 8行目 20マス目未満 (159字～101字のもの) ……－2点

② 5行以下 (100字～61字のもの)、字数オーバー……－5点

③ 3行以下 (60字以下のもの) ……－10点 ⇒ 採点終了

④ 最終行未完成 (尻切れトンボのもの) ……書かれた字数に関係なく、尻切れは－1点。

② 条件・内容 (A→Cの順番で判断する)

A. 条件不備

① テーマ違反 (全くテーマから外れているもの) ……－10点 ⇒ 採点終了

・「四枚目のスライドで紹介したい内容」というテーマの作文であること。「外国人留学生に日本を紹介するためのスライド」に関して述べていると判断できれば、とりあえずテーマ違反とはしない。

② 本文引用 (半分程度以上) ……－10点 ⇒ 採点終了

※ 約50%以上の引用であれば－10点する。

※ 本文中からの部分的な引用はよいが、本文からの丸写しではいけない。

※ 自分の考えや感想などを、本文の内容を写して、いかにも自分のもののように書いてあるものは、写しの部分が半分程度以下なら許容とする。

B. 加点条件 (「テーマ違反」ではない作文は必ず一つ以上の項目で加点する)

① 加点項目 1 (指定された条件をすべて守っているもの) ……4点

(1)二段落で書いているもの

・一段落や、三段落以上で書いたものは加点しない。

・一字分下がっていても、その前の行の途中で改行してあれば二段落目とみなす。ただしその場合は③(2)の「原稿用紙一字下げ違反」とみなして、1点減点する。(※「作文採点に関する注意事項」のNo.7ページの⑨「段落の数え方」を参照する。)

- (2)前段に「紹介したい内容」、後段に「紹介したいと考えた理由」を書いているもの。
- ・この項目では形式として段落の役割を果たしていればよい。(内容は②③で判断。)
  - ・内容が不可の場合でも、形式として段落の役割を果たそうとしていればよい。よって明らかに前段・後段の内容が逆転している場合や、作文全体が「紹介したい内容」または「紹介したいと考えた理由」のみになっているような極端な例以外は可。
- (3)「紹介したい内容」と自分の「紹介したいと考えた理由」を関連させて書いているもの、テーマに沿って書いているもの。
- ・テーマおよび前段で述べた「紹介したい内容」と矛盾したり、全く関係のない「理由」を後段で述べているものは加点しない。
  - ・「紹介したい内容」について、日本の「伝統的な文化や行事」を挙げていること。
  - ・「伝統的な文化や行事」を挙げている、「今も続いているもの」「身近なもの」の両方を満たしていなければ加点しない。
  - ・「伝統的な文化や行事」として挙げたものが、本文にある一枚目から三枚目のスライドの内容と重複していれば加点しない。
- (1)~(3)をすべて満たすもののみ加点する。
- ② **加点項目 2** (「紹介したい内容」を書いているもの) …… 3点
- ・外国人留学生に紹介したい「伝統的な文化や行事」を具体的に挙げること。
  - ・一言でも文化や行事を挙げていけば可。
  - ・「紹介したい内容」が無く、ただ単に自分の考えや感想だけでまとめているものは加点しない。
- ③ **加点項目 3** (「紹介したいと考えた理由」を書いているもの) …… 3点
- ・外国人留学生に紹介したい「伝統的な文化や行事」を選んだ「理由」として考えを述べていれば、とりあえず加点する。
  - ・「紹介したい内容」についての単なる事例の紹介や感想だけのものは加点しない。
- ★ ①~③の条件が満たされていれば、とりあえず項目ごとに加点する。そこから「内容不備」の項目に当てはまる場合は減点(-2)する。

**C. 内容不備(加点した項目が一つの場合は使用しない。①②は加点していない項目には使用不可。)**

- ① **物足りない内容**
- ・「紹介したい内容」があるにはあるが、どのような文化や行事か具体性のないもの、内容が表面的で浅いもの、全体的に漠然としたもの等。
- ② **物足りない理由**
- ・「理由」の裏付けとなる背景が不明確なもの、具体性や説得力に欠けるもの。
  - ・主観的な肯定・批判に偏り、客観的根拠を示していないもの。
  - ・ひとことだけで根拠に欠けるもの等、内容が表面的で浅いもの。
- ③ **ややずれた内容・理由**
- ・求められた内容以外のむだな部分が多く、全体に中心点の外れた感がある等、全体の構成にやや難を感じるもの。
  - ・前段と後段の分量的なバランスが悪いもの、前段と後段のどちらの内容もあいまいで、やや不十分なもの。
  - ・「紹介したい内容」と「紹介したいと考えた理由」のつながりが薄いもの。
- ★ **内容不備の減点上限は-2点。したがって①~③の複数の項目で減点しても、1回(-2点)**

の減点となる。

## ■数学

2(1)  $(x-8)(x-8)$  など○

2(3)  $4+\sqrt{13}$ ,  $4-\sqrt{13}$  など○

3(3)  $p=6$ 分の1 など○

## ■英語

5(2)① TV → television ○

5(2)② contest place ○

6

☆各5点満点。

☆指定語の脱落は×。

☆減点法：文頭(指定語)の小文字書き出し・文中の大文字または小文字の誤り・符号の誤用等は1か所に限り減点(-2点)。2か所以上あるものは×。

☆その他具体例

6(1)

woman → lady ○

## ■社会

◇漢字指定のないものはひらがな書き○

◇漢字・字数指定のあるものは、指定外×

1(5)

◇「加盟国間の経済格差」という内容が読み取れば○とした。

2(1)

◇「政治権力」「国民の権利」の語をきちんと用いていないものは不可。

「政治権力を制限し、国民の権利を守る」という内容が読み取れば○とした。

3(5)理由

◇「通勤や通学」の語をきちんと用いていないものは不可。

◇「昼間人口が夜間人口より多い」という内容が読み取れば○とした。

4(7)理由

◇「賠償金を得られなかった」「得たものが少なかった」という内容が読み取れれば○とした。

**1(2)語** 主権在民 ○

## ■理科

◇漢字指定のないものはひらがな書き○

**2(2)①** 反応によって「温度が上がった」ことが読み取れれば○とした。

**2(2)②**  $O_2$  ○

**2(6)①** 沸石, 軽石, レンガ, 素焼きのかけら, ガラスの毛細管

**2(6)②い** (水の沸点よりも)に続く文で, エタノールの沸点が「低い」または「値が小さい」ことが読み取れれば○とした。

**3(1)** 「水面からの水の蒸発を防ぐ」または「油を注がないと水面から水が蒸発してしまう」ことが読み取れれば○とした。

**3(2)い** 蒸散作用, 蒸散現象

**4(3)②語** 質量不変, 質量不滅 ○


**5(2)** 気団「B」, 「D」の記号を正しく埋めていることと, 停滞前線の前線記号が正しくかけていれば○とした。

**6(2)力** 「大きさ」の語をきちんと用いていないものは不可。  
「同じ大きさの力がはたらいている」ことが読み取れれば○とした。

**6(2)運動** 等速度 ○

**6(3)う** 正比例 ○

(2)

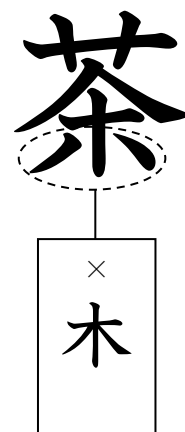


届

(1)



紅



茶

(3)



念